

第 191 回幹事会議事要旨

日 時 平成 26 年 4 月 10 日（金） 17：40～19：05

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子

（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、井野瀬 久美恵、杉田 敦

（第二部） 山本 正幸、生源寺 眞一、長野 哲雄

（第三部） 荒川 泰彦、相原 博昭、土井 美和子

（地区会議） 野口 伸（北海道地区会議代表幹事）、栗原 和枝（東北地区
会議運営協議会委員）、小松 久男（関東地区会議代表幹事）、
野村 眞理（中部地区会議運営協議会委員）、橋田 充（近畿
地区会議代表幹事）、観山 正見（中国・四国地区会議運営協
議会委員）、古谷野 潔（九州・沖縄地区会議代表幹事）

（事務局長） 田口 和也

（事務局次長） 飯島 信也

（課長等） 渡邊 清、檀原 均、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

- 1 冒頭、第一部幹事の交代に伴う挨拶が行われた。
- 2 前回議事要旨の確認が行われた。
- 3 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 4 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 「委員会及び分科会等に係る特任連携会員の選考の在り方について」の一部改正を決定した。
 - (2) 東日本大震災復興支援委員会運営要綱の一部改正を決定した。
 - 新規設置
 - ・東日本大震災復興支援委員会 原子力発電所事故に伴う健康影響評価と国民の健康管理並びに医療のあり方検討分科会
 - (3) 国際委員会における分科会委員（1分科会）を決定した。
 - (4) 選考委員会における分科会委員（1分科会）を決定した。
 - (5) 分野別委員会における分科会委員（2分科会）を決定した。
 - (6) 韓国学術院（The National Academy of Sciences）及び韓国科学技術アカデミー（Korean Academy of Science and Technology）との今後の交流に関する打ち合わせ会議に会員を派遣することを決定した。
 - (7) 各地区会議代表者から各々の地区会議の活動について報告を受け、意見交換を行った上で、平成 26 年度各地区会議事業計画を決定した。
 - (8) 1 件のシンポジウム等の開催及び 1 件の国内会議の後援を決定した。
- 5 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。

6 以下の非公開審議が行われた。

(1) 国際委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。

(2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。

特段の事情を考慮し、健康・生活科学委員会・環境学委員会合同環境リスク分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。

（分科会の取扱い範囲が広く、また、東日本大震災への対応の必要という緊急性がある中、廃棄物の専門家、及び有害化学物質の影響の専門家で、かつ、既に現地において活動をしている人材が不可欠であるため。）